

県政 報告

自由民主党
尾張旭市支部長
青山省三活動通信

県政をもっと身近に!

青山省三



残す期間もあとわずかか…
県政になお一層邁進。

「県政をもっと身近に」の実現に向けて

平成23年4月愛知県議会議員初当選以来、1期4年目を迎えることとなりました。これもひとえに皆様のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。平成26年9月定例会まで、本会議の一般質問には5回立ち、また委員会、自民党県議団の調査会などの場でも、地域の様々な会議、イベントなどで頂きましたご意見、ご要望に関して発信をし、「県政がもっと身近に」なるように活動を続けてきました。その結果、都市計画道路の前進をはじめ、交通信号機の設置や交差点改良、河川改修、維持管理、そして歩道の整備などを進めることができました。また社会基盤整備のみならず、都市近郊農業の振興、障害者支援、子育て世代の支援に関しても、それなりの成果を上げられたと考えております。これまで進めてきました仕事を基本に、将来を見据えて「より優しい、より強靱な」地域となるように、まずは県とのパイプ役を果たしていくとともに、リニア中央新幹線を睨んで、尾張旭市はもちろん、愛知県の発展にしっかりと取り組んで参りますので、今後共変わらぬご支援を宜しくお願いします。



愛知県議会議員

青山 省三

平成27年度当初予算(案)

2015年度の一般会計予算は総額で2兆4,817億円となった。介護保険・後期高齢者医療負担金など「扶助費」が2,561億円、病院や学校などの施設設備費が2,732億円になるなど歳出は増えることとなった。

歳入では地方消費税が税率の引き上げにより225億円ほど増えるものの、法人県民税、法人事業税は240億円の減収と見込んでいる。

〈総額〉

(△印は減を示す) (単位:千円)

会計名	予算見込額	伸率	平成26年度予算		比較増減	
			当初	最終見込額	当初比	最終比
一般会計	(2,126,791,000) 2,481,728,000	(102.2)% 105.1	(2,081,092,000) 2,361,863,000	2,392,260,024	(45,699,000) 119,865,000	89,467,976
特別会計	783,026,222	102.2	766,118,971	754,901,504	16,907,251	28,124,718
企業会計	166,923,948	72.8	229,323,687	228,402,985	△ 62,399,739	△ 61,479,037
合計	3,431,678,170	102.2	3,357,305,658	3,375,564,513	74,372,512	56,113,657

(注) ()は、地方消費税関連支出(地方消費税市町村交付金、地方消費税都道府県清算金及び地方消費税徴収取扱費)を除いた計算である。

《主な事業》

教育

- 心のサポート体制充実 (6億8,818万円)
- 知的障害特別支援学校の整備 (1億3,969万円)

防災

- 家具転倒防止対策の推進 (1,048万円)
- 消防団員の確保対策 (997万円)

観光

- 「武将のふるさと愛知」発信 (5,336万円)
- フィルムコミッション活動支援 (510万円)

医療・福祉

- 城山病院の改築整備 (48億1,114万円)
- あいち小児保健医療総合センターの3次救急施設整備 (32億4,002万円)

産業

- 産業空洞化対策減税基金事業 (40億6,885万円)
- 衣浦港のふ頭用地整備 (4,000万円)

また、地域住民生活等緊急支援のための交付金事業費として

地域消費喚起・生活支援型交付金事業費 (26億5,318.3万円)

- ふるさと名物商品消費喚起事業費 (3,142万円)
- 観光消費喚起事業費 (16億6,741.8万円)
- プレミアム付商品券発行事業支援費 (9億5,434.5万円)

地方創生先行型交付金事業費 (8億2,300万円)

- まち・ひと・しごと創生総合戦略策定費 (1,000万円)
- 地域しごと支援事業費 (2億円)
- シニア予備軍社会参加啓発事業費 (3,000万円)
- 販路開拓支援事業費 (6,000万円)
- 山村・離島等活性化事業費 (3億円)
- 観光地域づくり事業費 (7,000万円)
- 少子化対策事業費 (7,000万円)
- あいち農林水産業強化事業費 (1億1,000万円)

今後の取り組み

「平成31年(2019年)、第70回全国植樹祭」を愛知県で開催誘致へ (予算630.2万円)

愛知県では平成31年の植樹祭の誘致を目指すことを発表、準備委員会を設立し、開催準備を行っています。現在、基本方針、式典行事、植栽行事をとりまとめた基本構想を作成し、第70回全国植樹祭愛知県準備委員会(仮称)を開催予定です。

「全国植樹祭」に向けて、尾張旭市は森林公園の誘致への働きかけを開始しています。

「大規模災害時における水道応援活動拠点の整備」 (予算5,421.9万円)

大規模災害時に迅速な応急給水・復旧活動を実施するため、市町村や日本水道協会と連携した初動体制を確保し、全国からの応援者の受け入れも可能となる広域的な応援活動拠点を整備します。

1 拠点の役割

- ・ 応援給水車両の参集場所
- ・ 応援者の宿泊場所
- ・ 水道用復旧資機材の保管
- ・ 防災訓練の実施

2 場所

- ・ 尾張旭市旭ヶ丘町
(愛知用水水道事務所 尾張旭出張所敷地内)

3 全体スケジュール

- ・ 平成27年度:実施設計
- ・ 平成28年度:整備工事
- ・ 平成30年度:供用開始



「水素エネルギー社会に向けた取組の加速」 (予算額8億9,127.5万円)

全国一、自動車産業が集積する愛知県。全国をリードし水素ステーションの整備を促進し、燃料電池自動車(FCV)の普及を加速させるとともに、水素を日常の生活や産業活動に利活用する水素社会の構築に向けたモデルの検討などを通じて水素エネルギー産業の創出・発展を図ります。

1 水素ステーション整備促進事業費 (8億7,683.7万円)

FCVの普及を促進するため、本県独自の補助制度を創設し、水素ステーションの整備を一層促進します。

- (1) 整備に対する補助…補助率1/4(国と県合わせ3/4)
- (2) 需要創出活動に対する補助…定額補助

2 水素エネルギー産業社会形成パイロット事業費 (1,443.8万円)

水素エネルギー利活用モデルを検討するとともに、中小企業に対して水素エネルギー産業への参入を支援します。

- (1) 水素エネルギー社会構築事業…水素社会研究会、事業化可能性調査
- (2) 中小企業参入支援事業…商談会、マッチング支援



青山省三の **実践** 県政をもっと身近に!



地域活動



整備事業



地域交流



編集後記

今年も早いものでもう2ヶ月が過ぎております。2月の末より花粉が飛び始め、暖かさとともに花粉症でつらい思いをされている方も多いのではないのでしょうか? マスク、うがい、手洗いなどで対策すると同時にひどくなる前に薬で症状を抑えていくことも花粉症対策は有効なようです。無理をなさらぬようお願いいたします。また、ご質問・ご要望等がございましたらお気軽にお声がけ頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

発行元：青山省三事務所（尾張旭市南原山町石原95）【オフィシャルサイト】 <http://aoyamasyouzou.com>

TEL:0561-54-4567 / FAX:0561-54-4560

【オフィシャルブログ】 <http://ameblo.jp/aoyamasyouzou>

青山省三

検索

ご意見・ご要望をお聞かせください。